

☆ 派遣費補助金、強化事業の交通費の算出に関する資料

交通機関	種類	学生割引	団体割引	往復割引(学割も同時に適用できる)	
JR	人数	制限なし	8人以上	制限なし	例) 片道 732.9km を7人が乗車
	距離	101 km以上	制限なし	601 km以上	① 732.9の1km未満を切り上げると 733km
	割引	2割引	5割引	1割引	721~760kmの普通運賃は 10,190円
	運賃計算	① 1人分の片道運賃×0.8 ② 10円未満を切り捨てる 例) 3,580×0.8=2,864 → 2,860 ③ ②×人数を算出	① 1人分の片道割引運賃×0.5 ② 10円未満を切り捨てる 例) 2,550×0.5=1,275 → 1,270 ③ ②×人数×2(往復) ← 留意のこと	① 片道走行距離の1km未満を切り上げて運賃を算出 ② ①×0.9(10円未満を切り捨てる)を算出 ③ ②×2×0.8(10円未満を切り捨てる)を算出 ④ ③×人数を算出(往復運賃になっている)	② 10,190×0.9=9,171 10円未満を切り捨てる 9,170円 ③ 9,170×2×0.8=14,672 10円未満を切り捨てる 14,670円 ④ 14,670×7=102,690
	申込	事前の必要なし(学割証必要)	14日以前	事前の必要なし(学割証必要)	
通過連絡とは		JR在来線に挟まれたり、連続したりした形で、鉄道(別会社)が敷設されていることがある。その場合は、全区間から通過連絡区間の距離を差し引いてJR運賃を算出し、別会社の運賃を加算する。 また、差し引いた距離が101km以上なら、学割運賃(2割引)を適用することができる。			例) JR能登川~JR鳥取 301.4km には通過連絡区間(智頭急行:JRとは別会社)を含んでいる 通過連絡区間(智頭急行:上郡~智頭)は 56.1kmで 1,260円

交通機関	種類	学生団体割引		乗車券は JR分 (301.4-56.1)km=245.3kmで 4,310円 全区間の普通運賃は 4,310+1,260=5,570円 となる JR分の学割運賃は 4,310×0.8=3,448 10円未満を切り捨てると 3,440円となる 学割を適用した全区間の運賃は 3,440+1,260=4,700円となる
信楽 高原鉄道 0748 -82 -3391	人数	15人から50人	例) 450円区間を18人が乗車	
	距離	制限なし	① 450×0.7=315	
	割引	3割引	② 10円未満を切り上げると 320円	
	運賃計算	① 1人分の片道運賃×0.7 ② 10円未満を切り上げる ③ ②×人数を算出	③ 320×18=5,760	
	申込	できるだけ早く、最低でも3日前に済ませる。		

交通機関	種類	学生団体割引	学活フリーきっぷ(乗り放題)	1デイ・スマイルチケット(乗り放題)	←改訂:2019年10/1
近江鉄道 0749 -22 -3303	人数	15人から99人	例) 580円区間を	10人以上の団体(予約制)	制限なし
	距離	最低運賃150円	18人が乗車	発売日当日限り	1日(金・土・日・祝)、発売日当日限り
	割引	2割引+1名無料(15人以上のとき)	580×0.8×(18-1)	900円	900円
	運賃計算	① 運賃×0.8を算出 ② ①が最低運賃140円未満なら140円になる ③ (①または②)×(人数-1)を算出後、10円未満は切り捨てる	=7,888 8円を切り捨てると 7,880円となる	① 900×人数 ※ 往復運賃になっている	① 900×人数 ※ 往復運賃になっている
	申込				

交通機関	種類	学生割引	団体割引	
近鉄 06 -6771 -3105	人数	制限なし	15人以上	
	距離	101 km以上	制限なし	
	割引	2割引	3割引(中学校)+1人無賃(15人以上のとき)	
	運賃計算	① 1人分の片道運賃×0.8 ② 10円未満を切り上げる ③ ②×人数を算出	① 1人分の片道運賃×0.7を算出 ② ①×(人数-1)を算出 ③ 10円未満の端数は切り上げる	例) 京都~橿原神宮前(片道880円) 15人乗車 ① 880×0.7=616 ② 616×(15-1)=8,624 ③ 8円を切り上げると 8,630円となる
	申込			